

校訓



発行責任者
関西福中・福高同窓会
板澤 達男(高35)
奈良県生駒市
萩の台5-1-3-204
tsuoitazawa@gmail.com

“ラグビーワールドカップ2019” 热く戦う姿に感动の日々。

日本戦で何度も歓喜の声を上げ涙してきた中、10月20日南アフリカ戦で日本が敗れた瞬間、今までと何だか違う涙があふれてきた。その気持ちはとても一言では言い表せないけれど、少なくとも、負けたから「悔しい」、終わったから「残念」という涙ではない。後でトンプソン選手もコメントしていたように、強いていえば「寂しい」といったらしいだろうか。「ベスト8まで来れた！」その喜びが充满した中での何かが「終わった」という寂しさが、その瞬間は心を埋めていた。

ノーサイドとなり、選手たちはピクトリー・ロードを歌い、取材に答えるながら、スタンンドのファンの声援に応えながら、最後となるこのチームの仲間と思ひ思いに写真を撮つたりしながら、この二度とないひと時を過ごしていた。そして、「一人、また一人」と選手がグランドから去つていく。私は、近くで最後まで見送ることにした。そこには、やりきった後のすがすがしい笑顔があつた。それを見る過ごしていった。そして、「一人、また一人

最後のノーサイド

「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」このキヤツチコピーにワクワクしながら開幕を迎えた。幸いチケット運が良かつたようで、日本戦全5試合、全部で11試合観戦でき、周りの友人にもワールドカップを楽しんでもらうことも出来た。残念ながら私のことを「にわか」と思っている人もいるようだ。でも、福高関係者なら知っている。福高卒業生にフグビーフアンがいかに多いかを…。

上林 久美子（高29回）

後のスコットランド戦。稲垣選手の劇的なトライに続く3トライ目。ラファエ工選手が蹴ったボールに追いついた福岡君が右手に吸い付くようにボールを

そのネガティブな声が不要だと、
いう共通の思いが全体に伝わったかのように、「瞬でその声を飲み込み、
ひとつの大きな声援に変わった。
2戦目、アイルランド戦。「誰も勝
つと思っていない!」とのコメントが
あつたが、いやいや、スタジアムでは勝
利を信じていたよ。ただ、前半は、二
度目の「奇跡」を願っていた。が、試
合が進む中「『奇跡』じゃなく、『本
当に勝てるね!』」とムードは変わっ
ていた。「もう奇跡とは言わせない」、あのコメントは、後で知った。本
当に記念すべき一戦であった。

ONE TEAMの先へ

ライブ！

取つて決めたトライ。私は正面で観ることができた。映像で何度も流れれるシンとは少し違う、私の角度での人生：一生のシ



度じやないよ、きどまた来るよ！」
と思わず伝えた。
日本の戦績だけでなく、ラグビー
というスポーツの持つ精神性まで多く
の人に届けることとなつた今回の
RWC。「スクラム組んで行こう」と
いう、従来のチームワークの共通語
に、「ONE TEAM」という言葉が
加わった。閉幕後も、選手たちの姿
をTVで見る日も多く、そして、トッピ
リーグシーズンと時節は進んだ。そし
て、東京オリンピックへ。
そして次なるワールドカップへ。
…。スポーツやラグビーの話題のオフ
ロードパスがつながっていく。

RWC2019が終わって、日本
のラグビーを取り巻く状況が確実に
変わったと感じる。1年ほど前からラ
グビーを知らない知人にもRWC
の話をし続けてきた。今では人々が
会う人が私とワールドカップ談義を
したがつてくれている。「にわかだだけ
どね」と笑っていた多くの人たちは
新たな仲間となつた。「もう、にわか
とは言わせない」。そして、スタジアム
のラグビー少年たち。キラキラをみる
ぎらせていく姿に「君たちは『生に



福中·福高同窓会

【事務局】

〒812-0043 福岡市博多区堅粕1-29-1福高記念館内

TEL092-641-7258 FAX092-641-3923 f-chiyogento@alpha.ocn.ne.jp

令和元年はエポックメー キングの年！ ～福高ラグビー部にとつて～

昨年は日本中を歓喜の渦に巻き込んだラグビー ワールドカップが9月20日から11月2日まで日本各地で開催されました。日本は予選リーグを4戦全勝で突破し、初めて決勝トーナメントに進出したことは記憶に新しいところです。この大会に63回の福岡堅樹君(以下福岡君といふ)が2大会連続ウイングとして選ばれ、4試合に出場し、衝撃のスピードでグラウンドを駆け抜け4トライを挙げて勝利に大きく貢献しました。思い起こせば11年前、福岡君が2年生の時私が福高のラグビーランドに足を運んだ時のエピソードです。22回の森重隆(以下森君といふ)監督から「良雄君という」監督から「良雄(私の呼び名)、初めて貴君が日本ラグビー協会の会長に就任しました。その頃から今日の活躍を予感させていたのです。そして、7月1日付で森君が日本ラグビー協会の会長に就任しました。ワールドカップ直前の役員交代で大会がどうなることかと心配されていました

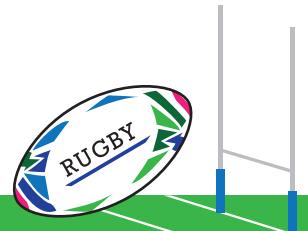


創部の九州中等学校ラグビーの草分けであり、近々100周年を迎えます。「身を殺して仁を成す」という言葉が昔から部に受け継がれています。英語でいう「One For All , All For One」の「One For All」に当たると思います。

高校34回の成瀬徹です。
たが、関係者の努力と新会長が持っていたのでしょうか、大会は大成功に終わりました。



大阪(花園ラグビー場)、神戸(エビアスタジアム)、神戸中心で日本代表の取材予定は当初なかたのです。しかし、今回の日本代表には後輩であるあの福岡堅樹さんがいるんです。後輩の勇姿を是非撮影したいところでした。日本で開催されるラグビーワールドカップ日本大会開催前にトップに登りつめました。監督として母校を久しくぶりに花園出場に導き、あの福岡堅樹さん(高63回)の決勝トライで本郷高校を破ったのは9年前とは言え、記憶に新しいですね。W杯が始まつたのが1987年です。私がスポーツ新聞に入社し、写真を撮り始めたのが翌88年。W杯は4年で1回ですから取材するチャンスは7回あります。何故か出番が多く、せつかくの日本本代表の取材でも日本開催でも日本代表の取



明治43年9月10日、旧制第三高校(現京都大学)の学生と慶應義塾大学生のあいだでラグビーの練習試合が糺の森(ただすのもり)で行われました。そのとき関西で初めてラグビーボールが蹴られたのです。

あと余談ですが、関西にいた。日本列島を興奮の渦に巻き込みました。そうして迎えた10月5日。いろんな偶然が重なり、私は撮影の出番がきた日本V.Sサモア@豊田スタジアム、なんと松島さんとWフェラーリと賞賛された福岡堅樹さんが目の前でトライしててくれた(写真)ではありませんか！ いわゆる「ナミビアの選手にズボンを下ろされかけたら、桜柄でJAPANの文字が垣間に見える(写真)」というショーケースのものです。これもうれしい1年を締めくくる慶事になりました。



山本 良雄(高22回)

たが、関係者の努力と新会長が持っていたのでしょうか、大会は大成功に終わりました。

ラグビー部は、大正13年創部の九州中等学校ラグビーの草分けであり、近々100周年を迎える。

「身を殺して仁を成す」という言葉が昔から部に受け継がれています。英語で

いう「One For All , All For One」の「One For All」に当たると思います。

高校34回の成瀬徹です。思いだしますね、学生服の襟につけていた校章がラグビーボール型だった事を。高校1年でラグビーに出会って40年余りですが、56歳のラグビー好きおやじにとって2019年はうれしい1年になりました。まずは森重

隆先輩(高22回)の日本ラグビー協会の会長就任です。福高ラグビー部のレジェンドがワールドカップ日本大会開催前にトップに登りつめました。監督として母校を久しくぶりに花園出場に導き、あの福岡堅樹さん(高63回)の決勝トライで本郷高校を破ったのは9年前とは言え、記憶に新しいですね。W

杯が始まったのが1987年です。私がスポーツ新聞に入社し、写真を撮り始めたのが翌88年。W杯は4年で1回ですから取材するチャンスは7回あります。何故か出番が多く、せつかくの日本本代表の取材でも日本開催でも日本代表の取

関西写真記者協会2019年スポーツ部門金賞受賞 ファインダー越しのラグビーW杯

成瀬 徹(高34回)

大阪(花園ラグビー場)、神戸(エビアスタジアム)、神戸中心で日本代表の取材予定は当初なかたのです。しかし、今回の日本代表には後輩であるあの福岡堅樹さんがいるんです。後輩の勇姿を是非撮影したいところでした。日本で開催されるラグビーワールドカップ日本大会開催前にトップに登りつめました。監督として母校を久しくぶりに花園出場に導き、あの福岡堅樹さん(高63回)の決勝トライで本郷高校を破ったのは9年前とは言え、記憶に新しいですね。W

杯が始まったのが1987年です。私がスポーツ新聞に入社し、写真を撮り始めたのが翌88年。W杯は4年で1回ですから取材するチャンスは7回あります。何故か出番が多く、せつかくの日本本代表の取



ラグビーの神社、雑太社(さわしたしゃ) 苅田 玲子(高23回)

明治43年9月10日、旧制第三高校(現京都大学)の学生と慶應義塾大学生のあいだでラグビーの練習試合が糺の森(ただすのもり)で行われました。そのとき関西で初めてラグビーボールが蹴られたのです。

あと余談ですが、関西にいた。日本列島を興奮の渦に巻き込みました。そうして迎えた10月5日。いろんな偶然が重なり、私は撮影の出番がきた日本V.Sサモア@豊田スタジアム、なんと松島さんとWフェラーリと賞賛された福岡堅樹さんが目の前でトライしててくれた(写真)ではありませんか！ いわゆる「ナミビアの選手にズボンを下ろされかけたら、桜柄でJAPANの文字が垣間に見える(写真)」というショーケースのものです。これもうれしい1年を締めくくる慶事になりました。

明治43年9月10日、旧制第三高校(現京都大学)の学生と慶應義塾大学生のあいだでラグビーの練習試合が糺の森(ただすのもり)で行われました。そのとき関西で初めてラグビーボールが蹴られたのです。

あと余談ですが、関西にいた。日本列島を興奮の渦に巻き込みました。そうして迎えた10月5日。いろんな偶然が重なり、私は撮影の出番がきた日本V.Sサモア@豊田スタジアム、なんと松島さんとWフェラーリと賞賛された福岡堅樹さんが目の前でトライしててくれた(写真)ではありませんか！ いわゆる「ナミビアの選手にズボンを下ろされかけたら、桜柄でJAPANの文字が垣間に見える(写真)」というショーケースのものです。これもうれしい1年を締めくくる慶事になりました。

明治43年9月10日、旧制第三高校(現京都大学)の学生と慶應義塾大学生のあいだでラグビーの練習試合が糺の森(ただすのもり)で行われました。そのとき関西で初めてラグビーボールが蹴られたのです。

同窓会に思う

百周年記念事業の目玉でもある講堂が完成したことも大きな喜びです。全てを皆の寄付により行うという取り組みにより完成した講堂は福中・福高に新たな歴史を刻み、若い後輩たちを育てる場として活用されるに相応しいものであります。その柿落しとして九州交響楽団の演奏会が開催されました。耳慣れた楽曲は新しい講堂のスタートにふさわしいものであり、芸術の分野においても活躍する福高OBを印象付けるも

昨年末に我々が敬愛して止まない中村哲さん（高17回）が凶弾に倒れ尊い命を落とされました。母校の百年周年を記念したパネルディスカッションや関西福中・福高同窓会総会での記念講演などで、そのお人柄に直接触れられた方も多いのではないかと思います。あまりにも唐突にあまりにもショッキングな事件であり福中・福高は言うに及ばず日本そして世界中の大きな悲しみとなりました。心から哀悼の意を表します。

一方、福岡堅樹君（高63回）の活躍に因りラグビーワールドカップが大成功を納め日本中を熱狂させましたが、関西朝ばらけ本号の特集として大きく取り上げられていますのでそち



岡部 和也（高28回）

併設の学食は居酒屋竹乃屋さん(高26回竹野さんの店)が運営しており、スマホによる予約決済システムが導入されたこともマスコミで取り上げられました。このようにマスコミで福岡高校と言う言葉を見聞きする度に誇らしく思い、その思いを世代を超えて語らう場を提供する事こそが同窓会の存在意義そのものであると考えています。関西同窓会では嬉しいイベントを準備しています。まずは総会&懇親会に参加いたしました皆で応援歌を高らかに歌いました。

続く食中酒は、清酒・神聖が営む鶏料理店、鳥せい、本店にて頂きました。こちらは明治～大正期に建てられた築百余年の酒蔵を改装したもので、当時の風情を残し、週末では待ち時間が数時間に及ぶほど人気のある飲食店です。直営する山本本家は、茶道と関係の深い酒蔵で、懐石料理に合うお酒を得意としています。こちらでは、酒米・精米歩合・造り方の違う特別酒(時価?方円)を利いています。

れました。高12回から高63回まで様々な年代のお酒好き同窓生11名にご参加頂きました。今回は、伏見で酒造を営む酒蔵・20蔵うちの3蔵を巡りお酒を頂戴致しました。

まずは食前酒を、伏見を代表する銘酒・月桂冠の大倉記念館で頂きました。こちらは国内外より年間15万人が訪れる伏見屈指の人気施設です。

末信先輩(高47回)のご手配で、特別なアテンダントを付けて頂き、日本酒造りの歴史をじっくりご案内頂いた後、記念館限定酒やプラムワインで、胃腸をウォーミングアッ

令和元年6月22日(土)
5回目となる伏見利き酒の会を開催しました。前年は大型台風の直撃に遭い中止となりましたが、本年は天気にも恵まれ無事に開催さ

A group of approximately 15 people, including several elderly men and women, are posed for a group photograph. They are standing in two rows in front of a building entrance. The entrance features large vertical Japanese characters "鳥せい" (Tori Sei) and a framed logo above it. The group is dressed in casual attire, with some men wearing hats and carrying bags.

で、最新の日本酒造りと地ビール造りを、ガラス越しに間近で見学できました。カッパのロゴで有名な黄桜株式会社ですが、設立から60数年と伏見では若い企業です。後発メーカーにも関わらず今日の成功を築いた自信が溢れる素晴らしい酒蔵でした。

昼から夕方までの駆け足での利き酒会でしたが、三大酒処の「京・伏水」の街を和気あいあいとじっくり味わって頂けたのはと思います。お酒が好きな方も苦手な方も味処に溢れる名水の街・伏見と一緒に巡ってみませぬか? 同窓生皆さまのご参加をお待ちしております。

てまいりました。
締めの食後酒として、流行
の地ビール・京都麦酒を、黄
桜伏見蔵で頂きました。黄
桜伏見蔵は、2016年に
完成して現代の見る、西蔵

思い返せば、35回総会の当番幹事引継のとき、「2」の回の先輩が参加されておらず、来年は大丈夫か?と不安だらけのスタートでした。11月時点、高33回の川井さん、高42回の中島さん、田中さんが打合せに参加して下さり、安心。と思ったのも束の間、ゲストが決まらない事が明け1月末の新年会時、でもゲストは決まっておらず、安は日増しに。しかし2月に状

「2」の回の諸先輩方、困った時に支えて下さった常任幹事の方々、さまで本当にありがとうございました。おかげさまで総勢110名の大変盛り上がった総会になりました。また、福中福高同窓会会長の藤先生はじめご来賓としてご参加頂きました皆さま、他地域からご参加くださった皆さま、本当にありがとうございました。そしてなにより大盛況であった「井戸端トーク」にゲストスピーカーとしてご登壇いただきました高20回の川原正孝先輩、高25回の木田洋一先輩、高38回の江口カン先輩、ご多用な時期にもかかわらず同窓生のためならどこ快諾いただき本当にありがとうございました。当日からかわりて下さったみなさまに改めで心より感謝申し上げます。

令和初となる第36回関西福中・福高同窓会総会に、当番幹事として参加させて頂きました。まずは当日参加して頂いた関西同窓会会員の皆さん、当番幹事として舌濯(ごく頂)、



玉川 裕基（高52回）

今度は大きめがいい、大きい本番まで残り2か月、1か月あと迫っていく中で少しづつ形になつていくも、過密なスケジュールで動くお三方とは事前の顔合わせもできないまま当日。ええいまよ、と迎えたダントンタイム。が、結果は何も心配などする必要はありませんでした。さすがはプロフェッショナルなお三万。高校時代の思い出話や、仕事に対する姿勢など。笑いあり感動ありのあつたいう間の90分でした。

第36回 関西福中・福高同窓会総会振り返り

第5回 初夏は京都伏見散策と利き酒の会

ボルネオ島滞在記

井上 啓子（高22回）



関西けたの会

ひょんな縁でマレーシアの小さな教室で日本語を教えることになった。この話を持ち込こんだ夫は同行しないと言うので（一人で行くと？）って顔されただけで一緒に来んと？と私の方がびっくり）、單身赴任決定。生まれて初めての一人暮らしを未知の南国、ボルネオ島で始めることになった。

。

側帶に停車した事もあったなあ。ま、事故にあう事もなく目的地にちやんと到着したけどハラハラドキドキだった。また、マレーシア国民の大半を占めるイスラム教徒のラマダングが滞在中に始まり面白い体験をすることが出来た。

新月から次の新月迄の間、日

中は何も口にせず、日没と共に

二斎に食事を始めるよううで、偶

然知り合て仲良くなつた大学

の後輩とその御主人（ムスリム）

と食事に出かけてレストランで

見た光景は異様だった。オー

ダーレした美味しそうな駆走

が卓上にスラリと並ぶのを見

前にして日没を待ち、その時が

来ればお祈りも合図もなく一

斉に食事が始まる。断食とい

う教えを守る期間、ムスリムの

人たちの心は逆に食べる事で

頭が一杯なのかもと思った。

期間内だけのラマダンマー

3ヶ月住んで大好きになつた

クチン市は是非再訪したい街

で旅行先としてもお勧めであ

る。

び、1棟に200人近くが住

んでいるというもの。

この他にも初めての興味深い

体験をしているうちに3ヶ月

はあつという間に過ぎた。本當

に瞬く間だった。クチン市の

人々は穏やかで心優しい。すれ

違う時ニコッと微笑む人も多い。

一言で言えは田舎なのだが、

クアラルンプールや、コタキナバ

ル等には無いのんびりした空気

が漂う。

てなしを受け楽しい時間を過ごした。その他、現地で旅行社を経営する日本人にジャングルの植林に誘つて頂き、植林の後で先住民イバン族の伝統的な住まいであるロンガハウスでお茶をご馳走になった。ロンガハウスはその名通り巨大な長屋で、20メートルもあるうかという長い建物に外廊と内廊下それに面して住まいがアパートの様に並んでおり、1棟に200人近くが住んでいるというもの。

この他にも初めての興味深い

体験をしているうちに3ヶ月

はあつという間に過ぎた。本當

に瞬く間だった。クチン市の

人々は穏やかで心優しい。すれ

違う時ニコッと微笑む人も多い。

一言で言えは田舎なのだが、

クアラルンプールや、コタキナバ

ル等には無いのんびりした空気

が漂う。

ドライバーはプロではないので、たまにハブニングも。クアラルンプールで高速の路側帯をソロソロと後退して間違えた分岐を修正されたり、目的地に着かずナビが間違つた、

まつてののに気づいた友人が高速走行中に止め！と叫び（その後座席の窓にヤモリが挟めと）謝られたり。運転手が路

パーム油の生産で有名。最初にマレーシア領で、その南部サラワク州の州都クチン市で3ヶ月の単身生活である。



総会・懇親会のご案内

第37回

関西福中・福高同窓会 総会・懇親会

日時 2020年5月16日(土) 場所 ホテルエルセラーン大阪

総会案内 & 年会費納入のお願い

同窓会活動の基本となる年会費（2,000円）の納入にご協力ください。総会参加の方は会場受付にて、不参加の方は同封の振込用紙（卒業回明記）で納入してください。ご理解のほど、よろしくお願ひ致します。

■2020年度行事予定■

● 総会・懇親会	5月16日(土)
● 幹事会	4月、11月、1月、3月
● 利き酒会	6～7月頃
● 納涼ビアパーティ	8月28日(予定)

明太子をつくってよかった。

博多中洲 **f** ふくや

博多名物明太子は、ふくや創業者・川原俊夫の考案により、昭和24年に生まれました。明太子発祥の店ふくやの明太子をぜひご賞味ください。



関西福中・福高同窓会のHPで情報チェック!

行事のご案内や、出欠の連絡フォームなどを随時更新。

『関西朝ぼらけ』やインタビュー記事なども掲載しています。

ぜひアクセスしてください!

<https://kansaifukuchukukou.com>



同好会便り

●どんたく会(ゴルフ同好会)

どんたく会は春(4月)、秋(9月)の定例コンペと、秋(10月)の修猷館ゴルフ同好会との対抗戦を行っています。



どんたく会統括幹事 川口義明

TEL & FAX/06-6850-0230

Eメール/yoshiaki11171117@yahoo.co.jp

●うろうろ会(囲碁同好会)

毎月最終土曜日に定期会を開催。

また年2回修猷館と対抗戦を実施。会員募集中です。

うろうろ会幹事 中村龍彦(高12) TEL/090-7413-3070



切れ子明太子の量り売り

無着色中辛

【辛さの度合い】 ●○○○○

無着色辛口

【辛さの度合い】 ●●●○○



100gあたり
税込

701円

こちらの
会報誌持参で
粗品プレゼント

有効期限
2021年3月31日



関西で唯一のふくや直営店(阪急うめだ本店地下2階)

10:00～20:00(金・土曜21:00迄) 06-6361-1381(百貨店代表番号)